

ACIC-Press No. 81

ART AND CULTURE INFORMATION CENTER
UNIVERSITY OF ART AND DESIGN

14 10+11

Fresh wind from ACIC

2014年度が始まって、もう半分が過ぎました。夏の茹だるような暑さと大雨の中を足繁く来館くださった方は引き続き、あまり来館しない皆さんにもセンターを存分に使い倒してもらいたいと常々思っていますが、ご存知の通り当センターは毎年9月に後期準備のために、2週間程度閉館作業日を設けています。

この期間、スタッフはのんびり夏季休暇を楽しんでいる…のではありません。「作業日」と付いている通り、蔵書の整理やチェックを行い、資料や物品の大移動をし、新しい展示の準備作業や普段できない場所の掃除、ホームページの調整など、後期も皆さんにどしどし利用してもらおうべく、汗まみれになりながら当センター全体のメンテナンス作業に取り組んでいたのです。

さらに今回は、皆さんに当センターをもっとよく使ってもらうために、センター利用時の今さら聞けないQ&AをまとめたACIC Press臨時増刊号を発行します！ぜひご一読ください。スタッフ一同が肉体・頭脳を駆使して使いやすく整えた館内で、皆さんの来館をお待ちしています。

ホームページコンテンツ「学習情報」と「他大学図書館情報」を更新しました

当センターHPの便利なコンテンツ「学習情報」「他大学図書館情報」をご存じですか？

それぞれ、学習・研究に役立つウェブサイト、全国の大学図書館のウェブサイトのリンク集です。

適確に最新情報にアクセスできるよう、更新しています。ぜひ活用してください。

<「他大学図書館情報」利用上の注意>

- それぞれの大学によって利用条件が異なり、年度途中での変更の可能性もあります。リンク先HPの学外利用者向け案内をよく確認してください。
- 【利用前に本学へ相談】とある大学は、必ず当センターに事前に相談してください。閲覧希望の場合は、当センター利用案内の相互利用サービス>閲覧サービスの案内をよく読んだ上で、必ず事前に当センターへお申し込みください。直接の訪問は厳禁です。



展示「先生方のしごと …を知ることで、自分の今とこれからを考えよう」

皆さんは、先生の「先生」ではない一面を知っていますか。美術家、イラストレーター、クリエイター、デザイナー。建築家、漫画家、監督、研究者…。様々な顔を持つスペシャリストが皆さんの先生として、日々指導してくださっています。

今回の企画展示では、京造の先生方のしごとに関する資料を紹介します！また、それぞれの学科に関わりの深い資料も集めていますので、お見逃しなく。

現役の作家・研究者のしごと、その裏に秘められた情熱や時間を想像してみることは、今の自分と将来の自分を考えるきっかけになります。身近な先生方のしごとから、自分の今とこれからを考えてみませんか。

■場所:HOTコーナー ■期間:2014年9月23日(火・祝)～2014年11月27日(木)

FANTASIAについて

上映会へ行ってみたくけれど、スケジュールが合わない…そんな皆さんに朗報です。

10/20、27は17:00～と18:00～の2本立てで行います！

芸術を学ぶ皆さんへ特にオススメしたい映像資料を4本選びました。どの作品も30分以内で観ることができますので、授業後、時間の合間などにぜひ人間館地下1階、当センター映像ホールまでお立ち寄りください。ご来場お待ちしております。

10

6(月) 18:00～『アヒルと鴨のコインロッカー』
20(月) 17:00～『事の次第』
18:00～『吉澤章：神、宿る手』
27(月) 17:00～『クリストのヴァレー・カーテン』
18:00～『不思議な絵本の世界』

11

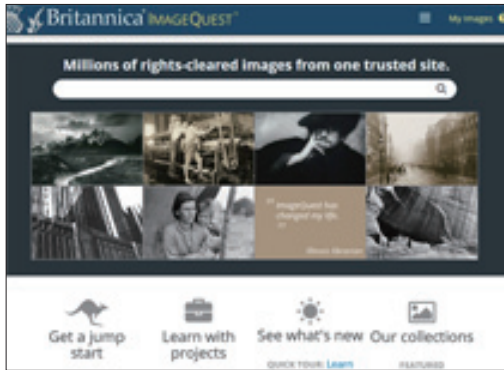
10(月) 18:00～『グッモーエビアン!』
17(月) 18:00～『王と鳥』

■入場無料 ■会場：芸術文化情報センター映像ホール ※スケジュール詳細はHP、掲示ポスター、チラシでご確認ください。

What's New!!

新しい情報をご紹介します。

データベース「イメージクエスト」がリニューアルしました！



世界の美術館・博物館・報道機関などから収集した200万点以上の写真・画像を、一括検索・閲覧・利用できるデータベース「イメージクエスト」がリニューアルしました。

デザインが一新され、便利な新機能がたくさん追加されています。

1. 検索キーワードの予測候補機能

検索窓に入力した文字からキーワードを予測し、候補が表示されるようになりました。これによってキーワード入力が簡単かつスピーディーになるだけでなく、特定のキーワードとよく一緒に検索されるキーワードも見つけることもできます。キーワード選びに迷ったら、予測してくれる候補を参考してみてください。



2. Light boxから「My Images」へ

気になる画像を一時的に保存しておくための保管庫Light boxが、「My Images」と名称を改め、大幅にバージョンアップしました。これまでのLight boxでは、保存した画像をイメージクエストの利用端末でしか見ることができませんでした。My Imagesでは、最初に任意のユーザー名とパスワードでアカウントを取得すれば、どの端末からでも自分のMy Imagesにアクセスでき、保存した画像の確認や印刷、ダウンロードなどができるようになりました。さらに、保存した画像はアルバムを作成して整理することもできます。



上記以外の便利な新機能や、My Imagesのアカウント取得方法など、さらに詳しい情報は、当センター発行の利用マニュアルをご覧ください。

利用マニュアルは、[当センターHP](#)>[発行誌](#)>[3.情報の探し方](#)>[データベースの使い方「イメージクエスト」](#)をご覧ください。館内でも配布しています。

新しくなった「イメージクエスト」をぜひ学習にお役立てください！

Books & Media Review

紹介資料

Books

『本へのとびら：岩波少年文庫を語る』

宮崎駿著

場所：文庫・新書 請求記号：019.5/MH



今夏公開の映画『思い出のマーニー』。作品を手掛けた米林宏昌監督は、製作するにあたって「脱・宮崎駿」を試みたとか。では「脱・宮崎駿」とは一体何なのでしょう？それを知るためにはまず「宮崎駿」とは何者なのかを知らねばなりません。

人物を知るにはその人の愛読書や推薦本を読むのも良い手段のひとつと言えるでしょう。本作では、宮崎氏お薦めの岩波少年文庫50冊が推薦文とともに紹介されています。古典と言われる作品から数々のジブリ映画の原作まで、知らないと勿体無い名作が目白押しです。その中には勿論『思い出のマーニー』も。これらの本は幼き日の宮崎少年にどのような影響を与えたのでしょうか。後半部では幼少時代から現在に至るまでの読書体験や、児童文学の挿絵論なども語られています。本作を読み終えた後には、「脱・宮崎駿」とは何なのか、その答えを見つけるヒントが見えてくるかもしれません。

皆さんが尊敬する芸術家にも、きっと影響を与えた作品があります。数多くの名作を遺した先人達が辿った足跡を、皆さんもなぞってみませんか。過去に当センターで開催した展示「真似(まね)ぶ - 模倣からオリジナリティの獲得へ -」も是非参考に。過去展示の資料一覧は当センターHP「カテゴリ検索」から見るができます。

『明和電機魚コードのできるまで』

土佐信道著

場所：普通 請求記号：702.16/ME



昔、テレビ番組で不思議な機械を背負った青い作業着姿の男性が指パッチンしながら木魚を鳴らす姿を見て、彼らの生真面目な表情と背負った機械のメカニカルでありながらもかわいらしさの漂う造形のギャップに引きつけられました。そのユニットの名は明和電機。その後も彼らは次々と不可思議な機械やCDを発表し、気になる存在であり続けました。この夏、本学ではその明和電機社長・土佐信道氏がウルトラファクトリーを「乗っ取って」学生たちとぶつかり合いました。学園祭でライブを見て興味を持った人もたくさんいるでしょう。そんな人にお勧めなのが本書です。

この本では明和電機の作品がどうやって生み出されるのか、土佐氏が実際の作品を取り上げてヒラメキをカタチにする過程を語っています。まるで子どもの頃に読んだ科学の本のような装丁や「つくば市にはまゆ毛を描かれた犬がたくさんいる」など、笑ってしまう「まめちしき」も含め、まるごと明和電機をお楽しみください。ちなみに明和電機とウルトラファクトリーの激突の成果は京都国際映画祭でお披露目される予定だそうです。そちらも楽しみですね。

当センターには2009年に行われたUltra talk「明和電機：明和電機 vs ウルトラファクトリー」の様子を収めたDVD(請求記号:17/ULT/7)が所蔵されていますので、そちらも併せてどうぞ。

Magazine

『上方芸能』

場所：雑誌(バックナンバーは学術雑誌室) 請求記号：770/K



9月の終わりに春秋座にて歌舞伎や落語の催しがありましたが、皆さんは足を運ばれましたか？今回紹介する雑誌『上方芸能』は、1968年に「上方落語をきく会」の会報として創刊されました。当初は落語中心の内容でしたが、現在では能・狂言、歌舞伎、文楽、日本舞踊、上方舞、邦楽、現代演劇、歌劇、落語、漫才など幅広いジャンルを毎月取り扱っています。

どれかひとつでも芸能に興味があればもちろんのこと、興味がなくても一読すれば古典から現代まで、上方発の芸能に触れることができますので、一度手に取ってみてはいかがでしょうか。

Media

『CM 食べ放題の夜 第1部～第4部』

ジャン・クリスチャン・ブーヴィエ監修

場所：映像・DVD 請求記号：6-32/C/1～6-32/C/4



世界中から選び抜かれた傑作CMを映画館の巨大スクリーンで、世界各地でオールナイト上映するという「世界のCMフェスティバル」。このイベントを上映時のまま、4部構成でDVD化したのが本作品。

国もジャンルも様々に、笑えるものから考えさせられるものまで盛りだくさんの内容です。きちんと字幕も付いていますが、字幕を見なくても映像だけで「わかる」CMも数多いです。

たった数十秒の映像で伝えるべきテーマを伝えるこの映像作品群は、発想の源泉として制作活動を行う人の参考になるはず。隙間時間のDVD鑑賞にもお勧めの1本。

本学所蔵のDVDは2003年版ですが、「世界のCMフェスティバル」は毎年開催され、2014年現在も開催中です。

Let's Check the Information Board 10-11

美術館・博物館・展覧会の情報

このコーナーでは、本学がキャンパスメンバーズに加入している京都国立博物館、国立美術館5館(京都国立近代美術館、国立国際美術館、東京国立近代美術館、国立西洋美術館、国立新美術館)と細見美術館、茶道資料館を中心に、近畿地方と東京の展覧会情報をお届けします。キャンパスメンバーズとは、学生の皆さんに美術館をもっと気軽に楽しんでもらおうという取り組みです。入館時に学生証を提示することで優待が受けられます。どしどし活用してください。

優待の詳細内容は、独立行政法人国立美術館(<http://www.campusmembers.jp/>)または各館のホームページをご覧ください。

展覧会情報		展覧会を見たあとに読む所蔵関連本	
	修理完成記念 国宝 鳥獣戯画と高山寺 2014.10/7(火)～11/24(月・祝) 京都国立博物館【京都】 http://chojugiga-ten.jp/	『絵巻で読む中世』 場所: 文庫・新書 請求記号: 210.4/G 資料ID: 100100049	
	ホイットラー展 2014.9/13(土)～11/16(日) 京都国立近代美術館【京都】 http://www.jm-whistler.jp/	『唯美主義とジャパニズム』 場所: 普通 請求記号: 702.33/T 資料ID: 000094848	
	開館35周年秋季特別展 「茶の湯の名碗」 2014.10/10(金)～12/7(日) 茶道資料館【京都】 http://www.urasenke.or.jp/textc/gallery/tenji/	『茶の湯の名碗: 和物茶碗: 開館20周年記念秋季特別展』 場所: 図録 請求記号: 791.5/CH 資料ID: 100126797	
	秋季特別展 「獅子と狛犬— 神獣が来たはるかな道—」 2014.09/02(火)～12/14(日) MIHO MUSEUM【滋賀】 http://www.miho.or.jp/japanese/index.htm	『狛犬学事始』 場所: 普通 請求記号: 175.5/NT 資料ID: 100120312	

'14年10月・11月の開館予定

10 October

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11 November

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

月曜～金曜日 9:00～20:00
 土曜日 10:00～19:00
 日曜日・祝日・短縮開館 10:00～18:00
10/13、11/3、11/24: 授業日・スクーリングのため開館
 休館日
10/31、11/28: 館内整理日
※ 9-17時の間、返却のみ受付します。
(11/12・13を除く)